

SDGsについての提案 15

矢澤 芽生

1 きっかけとなった経験 体験

ゴミ0を全校の人たちでやっていて、通学路にゴミが落ちているからゴミをなくして、自然豊かな森を作りたいからです。

特に入って取れない場所に落ちているからゴミをなくしたい

2 現状や問題点

ゴミ0を沢山しても、タバコの吸い殻・袋・ペットボトルなどがまだ落ちている。

ゴミ0をしてもゴミが減らない。

3 提案

ゴミ0をみんなが積極的に取り組めるようにするために、環境美化委員会といっしょにポスターを書いてお店などに張る。

ポスターには、一人ひとりが見つけたゴミをゴミ0がなくても進んで拾えるようにする。ということ

- ・学校などで呼びかける
- ・学校にポスターを張る

4 解決方法

- ・ゴミ0じゃなくてもみんなが気づいたらひろろう！
- ・ゴミ0を工夫してみんなが積極的に取り組めるようにする。

<工夫>

例えばポスターに「こんな事がある」などを書いて、みんなが楽しく積極的に取り組んでくれるようにする。

- ・提案が実現したら

ゴミ0をしなくてもいいぐらい、きれいな環境が保てていて、村で過ごす人の笑顔が増えていると、思います。